



菊池 美也 議員 (政和クラブ)

一問一答方式

その他の質問

- 総合教育会議の事務局について
- アクションプランに“地元への就職、就業の場の確保”という項目も検討すべきでは
- 都会の孫を市内の高校へ通わせる“孫ターン”の提案について

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が一部改正

遠野市でも教育委員会新制度が完全スタート!

問.....

新教育委員会制度(以下、新制度)では、市長が教育長を任命・罷免する。教育の政治的中立性が確保できるのか。教育長に何う.....

「首長からの独立性」「合議制」「住民による意思決定」の3つの特性がある。新制度において.....

り、教育の充実を推進する。

答.....

教育委員会には「政治的中立性の確保」「継続性・安定性の確保」「地域住民の意向の反映」の3つの意義と、.....

子ども達の健やかな育ちを第一に、首長との意思疎通を十分図.....



総合教育会議は、市長と教育委員会が教育行政の方向性を共有し、一致して執行にあたるための協議や調整を行う「場」。一般傍聴が可能です。

地元高校の魅力をUPさせるには？ わらすっこたちの将来のために、今、大人一人ひとりが考えよう

問.....

4月に新設された「中高連携サポーター室」のこれまでの取り組みを何う.....

答.....

中学校には高校説明会開催の前倒しを、高.....

校にはプレゼンテーションの強化を依頼。併せて、今後は、プロモーションビデオの制作や、市ホームページに高校応援ページを設けるなど、情報発信も進めていく。また、地元指導者との新部活動創設協議など、すぐに着手ができ、来年度からの効果が期待できる事業の調整をしてきた。

内容は。わらすっこ達からアイデアを募ってみてはいかがなものか。

問.....

アクションプランの成果はいつ頃か.....

答.....

来春から効果が見込める項目と、中長期的な取り組みを要する項目がプランには必要だ。10月の策定を待たずに即効性のある事業は進め、1年後2年後3年後と段階的に効果が積みあがるプランに仕上げる。

問.....

市民から寄せられた高校魅力化アイデアの.....



ひとり親家庭に対する支援について

問.....

子どもの貧困が社会的な問題となっており、特にひとり親家庭の貧困率は非常に高い状況である。ひとり親家庭への支援について、きめ細やかな情報の周知や相談体制の充実、住宅支援、みなし寡婦控除の導入、養育費の確保への取り組みが必要ではないか.....

いる。担当課同士で連携を図り、きめ細やかに取り組んでいく。住宅支援については、公営住宅法施行令の一部改正に基づき、.....

援、学習支援、食事の提供、悩み相談など、ひとり親家庭の子どもへの支援について、教育長の考えは.....

答.....

児童館、児童クラブの終了後の居場所づくりをはじめ、子ども達の将来の自立に向け、教育の側面から取り組みたい。意識調査で課題を把握し、学習、生活、相談支援に取り組むたい。

問.....

児童扶養手当の支給、就業や生活の支援、医療費助成、保育料の軽減等の支援を行って.....

問.....

生活習慣の習得支.....



小林 立栄 議員 (無会派)

一問一答方式

その他の質問

- 結婚お祝い事業について
- 骨髄バンク事業の普及啓発について



高齢者の働き方を応援する取り組みの推進を。

シルバー人材センターとの連携について

問.....

高齢者が培ってきた知識や経験を活かして、仕事やボランティア活動に組み込まれる受け皿として、シルバー人材センターの存在は今後ますます重要になると考える。シル.....

答.....

就労機会の提供、地域貢献、健康で生きがいのある生活を送ることとで医療費の軽減、要介護者の減少の効果に寄与している。

問.....

シルバー人材センターと積極的に連携を図り、必要な措置を講じて、高齢者の働き方を応援する仕組みづくりを推進するべきでは.....

答.....

高齢化社会に立ち向かう上で大事な取り組み。確実な仕組みとなるように検討して取り組みたい。